

信州ECO民家「ゼロ」エネ住宅



信州ECO民家「ゼロエネ」住宅とは・・・

ECO民家の5つの定義

- 1: 国産無垢材を使用する。
- 2: 外断熱で内壁を利用する。
- 3: 柱梁、三面を現しとする。
- 4: プレカット、木組みとする。
- 5: 専用部材でデザインする。

この「5つ」の定義に

◎暮らしに必要なエネルギーをつくる。 ◎安心のためにエネルギーをためる。
 ◎ダブル断熱などで、エネルギーをへらす。 ◎そして、余剰電力をうる。
 をプラスして、光熱費がかからないので生活の楽しみを優先できる「エコで楽しい住まい」へ。
 外断熱・外気密により室内側の構造木材をフル通気させながら、「真」に長持ちする住まいを低価格で実現します。
 そして、自然の風や光を取り入れ、冬は暖かく、夏は涼しい、快適な室内環境を作り出す。
 それが 信州ECO民家「ゼロエネ」住宅 です。

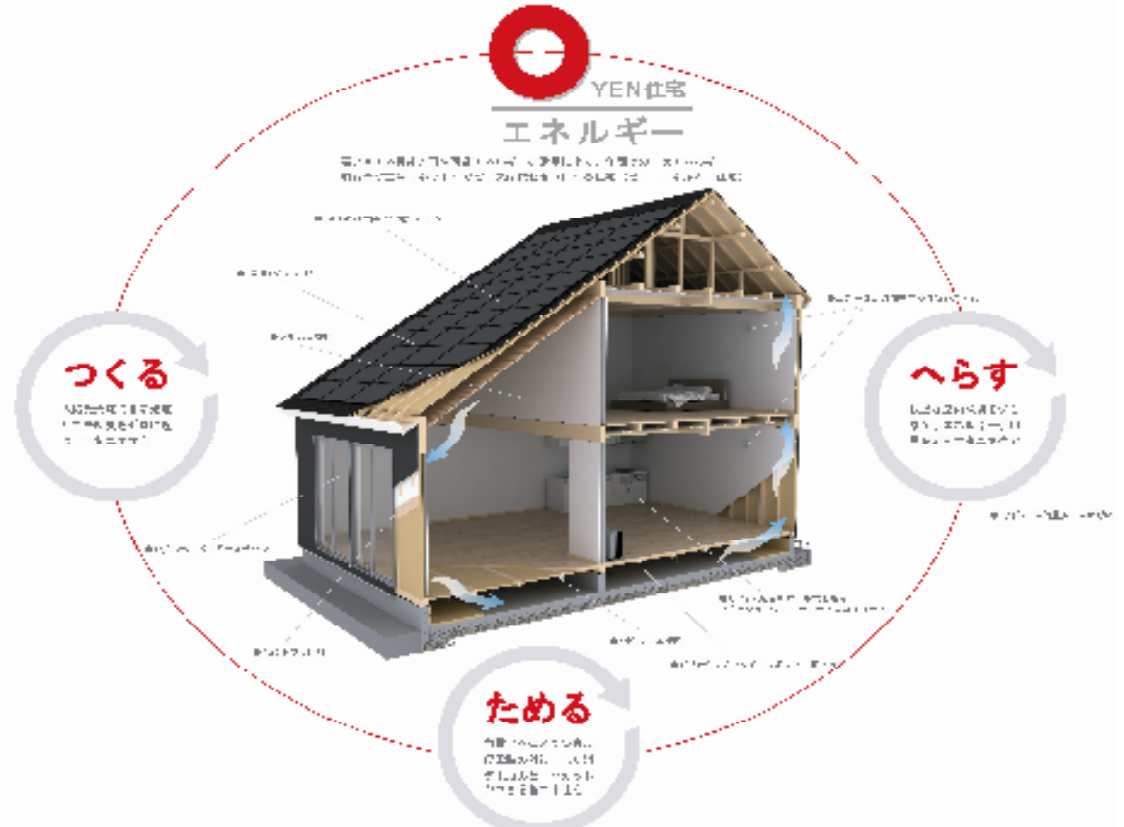
2つのコンセプト

光熱費ゼロ

手の届く建築費で実現できる年間光熱費ゼロのローコスト住宅。

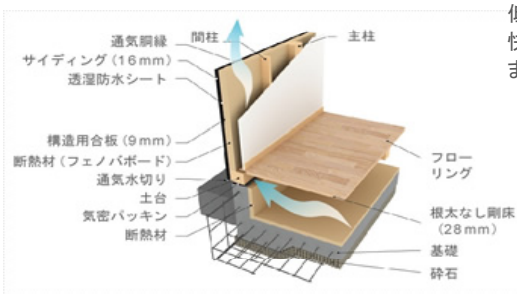
次の世代へ繋げる

壁・天井に目透かしを設けて壁内や天井裏も空気が流れる構造にすることにより木材を長持ちさせ快適な次世代へと繋がる家を実現する。



風 2つの風

- 窓の工夫で自然の風を活かして快適性を高めます。
- 「ECO民家」最大の特徴は、自然に通気をさせること。躯体を密閉させずに通気させることで、木(躯体)が呼吸し、腐食を防ぎます。



熱 外断熱

断熱材には最高ランクの断熱性能をもつフェノバボードを使用。断熱性能の高い発砲ガスを閉じ込めている為、断熱性能が低下しにくく、1年を通して快適な温度環境を実現します。



断熱材(外張り断熱)

光 自然の光

南面に大きな窓を設け、自然光がたっぷり入れます。自然の光を上手に取り入れることで照明の利用を減らし、冬は太陽熱を取り入れそれを逃がさない様に外断熱工法で工夫し自然光あふれる快適な空間をつくります。



株式会社 金沢工務店